

# ぱんだ組だより ～初夏号～

担任 有菜 奈菜 佐緒里 未佳



新年度がスタートし、早3ヶ月が経ちました。4月からの新入園児も新しい環境にすっかり慣れた様子で、毎日元気いっぱい過ごしています。これからはプール活動や水遊び、夏祭り遊びと楽しい行事が沢山あります。子ども達の体調管理に十分に留意し、暑さに負けない元気な体を作り、夏ならではの活動を楽しんでいきたいと思います。



## 〈生活〉

4月当初は朝の準備（タオル掛け・帳面のシール貼り）や食事の準備など、一つ一つ保育士に確認していた子ども達も、少しずつ自分で出来るようになりました。できた後は「先生、準備終わったよ」「早く準備できたよ」と嬉しそうに教えてくれます。これから、水遊びが始まり、衣服や水着への着脱が多くなってきます。子ども達がチャレンジし自分でしようとする気持ちを大切にしながら、難しい時は援助し見守っていききたいと思います。

## 〈食事〉

コロナ禍でアクリル板をしておの食事が続いていましたが、今ではアクリル板も無くなり友達と会話をしたり、「おいしいね」とお互いの笑顔がはっきり見えたりと以前よりさらに楽しく食事ができています。進級当初は皿が変わったり、食事の量が増えたりと慣れない状況に時間がかかる子が多くなりましたが、一人一人自分のペースで苦手な物でも自分で口に運び「〇〇食べたよ」と自信満々に教えてくれるようになってきました。今はまだほとんどの子がフォークを使っての食事をしています。箸を使って食事をしたいという気持ちも強く見られますが、ゆっくり丁寧に練習を進め、正しい持ち方、使い方、食事ができるよう伝えていきたいと思っています。お忙しいとは思いますが、箸の使い方、姿勢、マナー等については、ご家庭でも引き続き、お声掛けをお願いします。

## 〈遊び〉

晴れている日には「外遊びする？」とたずねてきて嬉しそうに外に行く準備を始める子ども達。広い園庭でたくさん体を動かして元気いっぱい遊んでいます。友達と追いかけてっこをしたり、三輪車・スクーターに乗って楽しんだりと運動量も増えてきました。最近では虫探しに夢中になっています。ダンゴムシを虫かごいっぱい捕まえ、嬉しそうに見せに来てくれたり、バッタやチョウチョを見つけて追いかけてたりと、見つけて、触って、観察して自然遊びを楽しんでいます。生き物に対する思いやりの気持ちを育めるよう、命の大切さについても伝えていければと思います。

室内遊びでは、昨年より小さいレゴブロックに挑戦したり、自分の自由画帳を持つようになりお絵描きする子が増えたりとそれぞれ自分の好きな遊びを見つけて楽しんでいます。一人遊びが多かった子も言葉数が増えたことで友達や保育士との対話が増え、遊びの中でも沢山の成長が見られます。まだまだ自分の思いを上手く伝えきれずトラブルになる事がありますが、相手の気持ちに気付く機会にもなります。順番を待つことや玩具の貸し借りに必要な言葉を知らせていながら、温かく見守っていききたいと思います。



## ★4月～6月までの取り組み

- ・月刊誌読み聞かせ・シール貼り
- ・園外散歩
- ・ファミリーデーの製作
- ・毎月の製作 4月…（たんぼぼとちょうちょ） 5月…（わたしのワンピース） 6月…（あじさい）

## ★これからの取り組み

- ・月刊誌読み聞かせ・シール貼り
- ・毎月の製作
- ・夏祭り遊び
- ・運動会の練習